

	Question	Answer
公募	募集人数を知りたい。	その年の状況によって変化しますが、最大20名です。2025年度は8名の方が採用されました。
	面接は対面で行われますか。	面接はオンラインで実施します。日程はいくつかの日時から調整可能です。産総研の受入予定研究者にも同席して頂きます。
	面接は研究内容を話せばいいのでしょうか。	面接ではこれまでの研究内容、イノベーションスクールへの志望動機、産総研で実施予定の研究内容、今後のキャリアパス等について、事前に作成いただいたパワーポイント資料（2枚）を用いて説明いただきます。
	採用にあたり、特許の数など業績の目安はありますか。	特許の数を含め、数値を目安とするのではなく、これまで業績や今後の計画、面接での受け答え等などから、総合的に評価します。面接では、これまでの研究内容、研究業績、執筆論文や、将来のキャリアに対する考え方などを伺い、書類審査とあわせて可否を決定します。
	来年3月に博士号が取得できるか不透明です。3月に取得できない場合、採用は取り消しでしょうか。	イノベーション人材育成コース生は産総研特別研究員（第1号契約職員）として雇用されるため、採用時に博士号を取得していることが必須です。原則として3月末までに博士号を取得できなければ、採用は取り消しとなります。是非頑張ってください。
研究	研究費の支給はありますか。	2025年度は100万円/人の研究費を受入研究者に配分しました。スクール生の旅費や研究用の物品購入等に利用できます。
講義	OJTの時期は自分で調整が可能でしょうか。	企業研修（OJT）の時期は、受け入れ企業との打合せの中で調整可能です。ただし、翌年2月末までの修了をお願いしています。
	OJT先の企業の決め方はどのようになりますか。	始めに希望されるキャリアプランや翌年度の計画について、事務局と打合せを行います。そこで研修を希望する企業と動機を伺って検討し、企業の希望順位を付けていきます。その後に事務局から企業に対して、研修受入の可否についての交渉を行い、さらに本人面接を経て受入が決まります。自分の研究に近い企業を希望される場合や、異分野の企業を希望される場合もあります。なお当スクールHPに、企業研修制度の協力企業様を掲載していますので、ご覧ください。
	講義のスケジュールを知りたい。	講義は、毎年4～6月に1週間ずつ行います。基本的には、9時から17時に講義を行う予定ですが、講義予定がない時間帯もあります。なお講義は産総研つくばセンターにおいて、対面で行います。
その他	外部成果報告会と成長報告会の違いを知りたい。	外部成果報告会は、毎年1月につくば国際会議場で行われる「SATショーケース」という会議での発表となります。報告会ではポスター発表とインデクシング（2分間のインデクシング発表）があります（ https://www.science-academy.jp/showcase2026.shtml ）。成長報告会は毎年2月にオンラインで行い、スクールで学んだことを発表して頂きます。どちらも原則、参加は必須です。
	OJTの際に住む場所の指定はあるのか。	OJT先企業が住居から遠い場合は、マンスリーマンション等を選んで宿泊することができ、費用は事務局が負担します。また企業によっては、社員寮等の宿舎を利用できる場合もあります。